

平成29年11月30日
公立大学法人首都大学東京

個人情報（メールアドレス）の漏えいについて

首都大学東京において、個人情報（メールアドレス）漏えい事故が発生しましたので、お知らせします。

関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

1 事故の概要

首都大学東京都市環境学部の教員が、学部が主催する講習会の参加案内メールを送信した際、メールアドレスを bcc 欄に入力すべきところ、誤って To 欄に入力し、一斉送信してしまったため、個人情報（メールアドレス）が漏えいした。

(1) 発生時期

11月29日（水）

(2) 流出した個人情報

メールアドレス（約200名）

2 経緯

(1) 11月29日（水）

講習会の参加案内メールを送信した際、メールアドレスを bcc 欄に入力すべきところ、誤って To 欄に入力し、一斉送信してしまった。

(2) 11月30日（木）

メールを受信した学外者から、メールアドレスが bcc 欄ではなく To 欄に入力され送信されているとの連絡があり、当該事故が判明した。

3 事故発生後の対応

誤ってメールを送った方に対し、メールによりお詫びとメールの削除依頼を実施。

4 今後の対応

今後、このようなことを起こさないよう、個人情報を含む情報の適正な取扱いについて、教職員に対し、さらなる徹底を図り、再発防止に努めてまいります。

問い合わせ先

公立大学法人首都大学東京

経営企画室広報・特命担当課長

連絡先（直通 03-5990-5385）